

平成二十年九月二十五日提出
質問第一一一号

国政選挙における投票時間の繰上げ趣旨徹底に関する質問主意書

提出者 武正公一

国政選挙における投票時間の繰上げ趣旨徹底に関する質問主意書

一 二〇〇七年参議院議員選挙では二〇〇四年参議院議員選挙に比べて投票時間の繰上げを行った投票所が約三割増加した。各選挙管理委員会の判断に任せられているとはいえ、国政選挙は政府の予算で行われる選挙である。投票時間の繰上げが国民の投票する権利を侵害するものになってはならないと考えるが、政府としての考え、ならびに本来の投票時間の繰上げの趣旨の徹底を図る考えがあるかどうかを尋ねる。

右質問する。